

いぶき

【臨時号】

令和4年9月総和中

総和中 学校評価アンケート【生徒・保護者・教職員】

■ とてもそう思う ■ そう思う ■ あまり思わない ■ まったく思わない ■ 未回答

※学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。
 生徒・保護者の皆さん・学校職員の三者の回答を比較・検討しました。今後の学校教育活動に生かしてまいります。
 ※回答の割合は回答者数を100%としたものです。また、小数以下は非表示のため合計が100%でない場合があります。さらに、グラフ内の「0%」はレイアウト上、非表示としてあります。

No.1 学校生活	0%	20%	40%	60%	80%	100%	平均
わたしは、学校が楽しい。	生徒	39%	42%	16%	3%	12%	3.1
お子さんは、楽しく学校に通っている。	保護者	30%	58%	11%	1%		3.2
学校が楽しくなるように、生徒一人一人に対応している。	職員	20%	80%				3.2
楽しく生活 ◇81%の生徒が学校が楽しいと回答していますが、そう感じていない生徒が約20%存在します。職員は高い値で「努力している」と回答していますが、さらに一人一人に対し、日々変容する心情面で見えていない部分がないかを見つめ直し、配慮、対応してまいります。また、約1割の不安を持つ保護者の方との連携を進めてまいります。							

No.7 規範意識	0%	20%	40%	60%	80%	100%	平均
わたしは、学校のきまりや時間を守って生活している。	生徒	27%	57%	14%	2%	12%	3.1
お子さんは、学校のきまりや時間を守って生活している。	保護者	28%	63%	8%			3.2
きまりや時間を守る生徒の育成に努めている。	職員	32%	60%	8%			3.2
時間やきまり ◇大部分の生徒が守って生活していますが、「思わない」と回答した生徒が16%います。できていない面をきちんと自己評価できていると言えますが、きまりを守れている、守れていないという事象面に対する指導だけでなく、きまりや時間を守ることの意義を丁寧に指導し、自ら守ろうと努力する生徒の育成を進めてまいります。これはネット上のトラブル防止にもつながることと捉えています。ご家庭でもよろしくお祈りします。							

No.2 基本的生活習慣	0%	20%	40%	60%	80%	100%	平均
わたしは、自分からあいさつをしている。	生徒	43%	43%	12%	2%	12%	3.3
お子さんは、あいさつがきちんとできている。	保護者	22%	63%	15%			3.1
あいさつなど基本的生活習慣の指導に努めている。	職員	40%	56%	4%			3.4
あいさつ ◇生徒・保護者とも総和中生の挨拶がよいと評価しています。特に登校時には、さわやかな挨拶や会釈をする姿が多く見られます。まだまだ向上の余地がありますので、今後も学校内外のあらゆる場面における指導を継続してまいります。ご家庭でも挨拶の実践をよろしくお祈りします。							

No.8 安全意識	0%	20%	40%	60%	80%	100%	平均
わたしは、登下校時にヘルメットをきちんとかぶり自転車に乗っている。	生徒	82%	16%	1%	12%		3.8
お子さんに、毎日安全に自転車に乗るように声をかけている。	保護者	46%	51%	4%			3.4
安全な自転車の乗り方およびルールとマナーに関する指導を毎日行っている。	職員	24%	56%	20%			3.0
交通安全 ◇ヘルメットの着用は実際の事故が発端で始まりました。ほとんどの生徒がヘルメットの着用を守っていますが、まだ改善の余地があるようです。交通安全は命に関わる最優先事項です。交通ルールの遵守と安全運転とあわせて、毎日学級や部活動において指導してまいります。ご家庭での声かけもよろしくお祈りします。							

No.3 友人関係	0%	20%	40%	60%	80%	100%	平均
わたしは、友達となかよくしている。	生徒	54%	42%	3%	1%	12%	3.5
お子さんは、友達となかよく生活できている。	保護者	30%	63%	7%	1%		3.2
学級(学校)の生徒は友人関係が良好である。	職員	88%	13%				2.9
なかよく生活 ◇ほとんどの生徒が友達と仲良くしていると回答しています。しかし、職員側から見るとまだ改善の余地があるところとらえています。これは、仲良しの友達以外のクラスメイトや部活動の仲間とも同じように仲良くできる生徒の育成を目指しているところにあります。さらに学級、学年、部活動などの集団内で高めてまいります。							

No.9 教育相談	0%	20%	40%	60%	80%	100%	平均
わたしは、困った時に先生に相談している。	生徒	12%	35%	35%	18%	12%	2.5
先生は、家庭との連絡や相談に適切に対応している。	保護者	17%	70%	12%	1%		3.0
生徒や保護者の連絡や相談に適切に対応している。	職員	32%	68%				3.3
相談体制 ◇困ったときに先生に相談していないという生徒が半数以上います。「相談できない」のか「しない」のかによって異なりますが、学級担任としては、生徒にとって一番の相談相手でありたいと思っています。今後もしっかり日常の観察や情報収集、信頼関係づくりに力を入れてまいります。							

No.4 自己有用感	0%	20%	40%	60%	80%	100%	平均
わたしは、自分のよいところがわかり、まわりの役に立っている。	生徒	10%	37%	46%	8%	12%	2.5
お子さんのよさを伝え、役立つ人間になるよう励ましている。	保護者	10%	76%	14%			3.0
一人一人のよさを認め励まし、さらに伸ばす取組を実践している。	職員	28%	68%	4%			3.2
自分のよさ ◇今年度の学校側の目標の1つに「自己有用感の向上」があります。これは「自分の存在が周りの役に立っている」という実感を持つことで自分自身の存在に自信を持ち、今の自分を受け入れることにつながります。まだまだ過半数の生徒が周りの役に立っているという意識、手応えを持っていないようです。学級、部活動、委員会などあらゆる場面で、さらに目立たない真面目な取り組みにも目を向け、声をかけ、心の成長を支援していきたいと思えます。							

No.10 いじめ対策	0%	20%	40%	60%	80%	100%	平均
わたしは、いじめを受けたり、いじめを見たら、すぐに相談しようと思う。	生徒	34%	42%	19%	5%	12%	3.1
学校は、いじめに対して適切に対応しており安心ができる。	保護者	8%	67%	22%	3%		2.8
いじめの未然防止に努め、小さなことでも見逃さずに適切に対応している。	職員	32%	64%	4%			3.3
いじめへの意識 ◇職員全体がいじめ未然防止への意識を高く持っています。しかし職員側から気がつかないことについては、周囲の生徒や家庭からの情報提供や相談がとても重要です。相談をしないと答えた生徒が24%います。いじめは絶対に許されないことや、そのための相談先の選択肢が他にもたくさんあること、さらにはSOSの出し方をていねいに指導してまいります。ご家庭での協力もお願いします。							

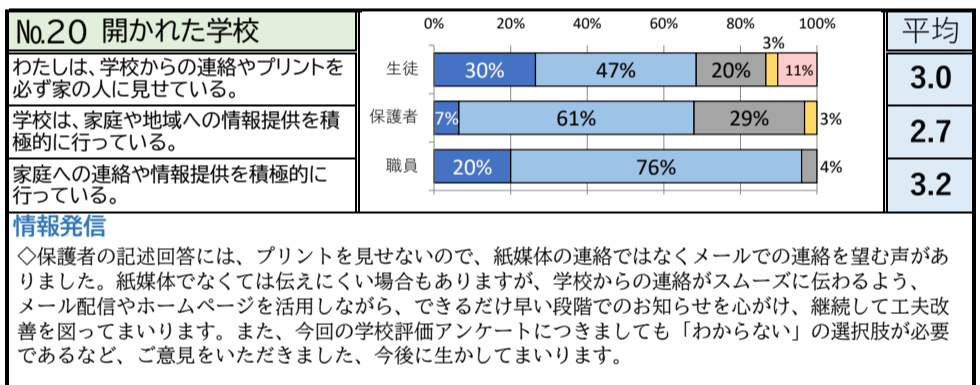
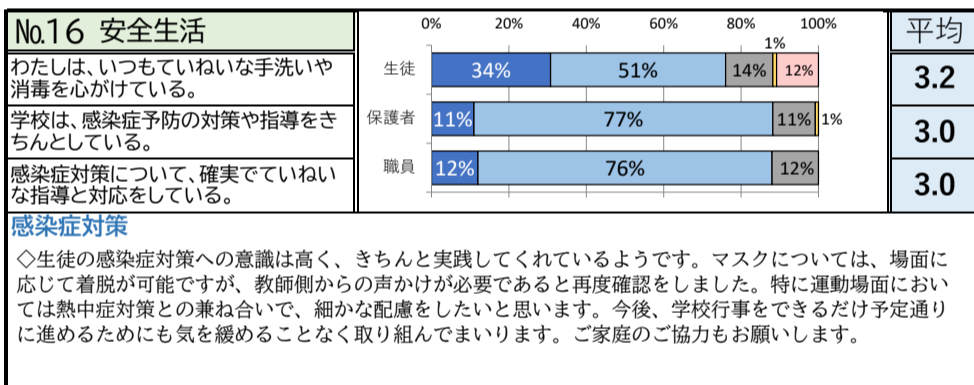
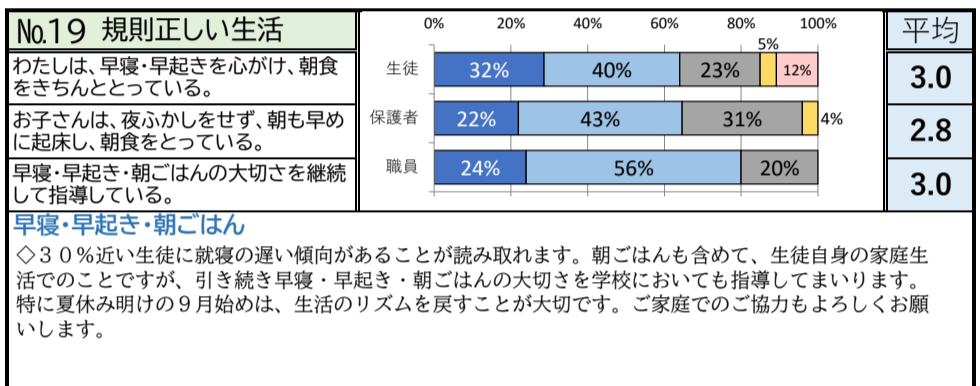
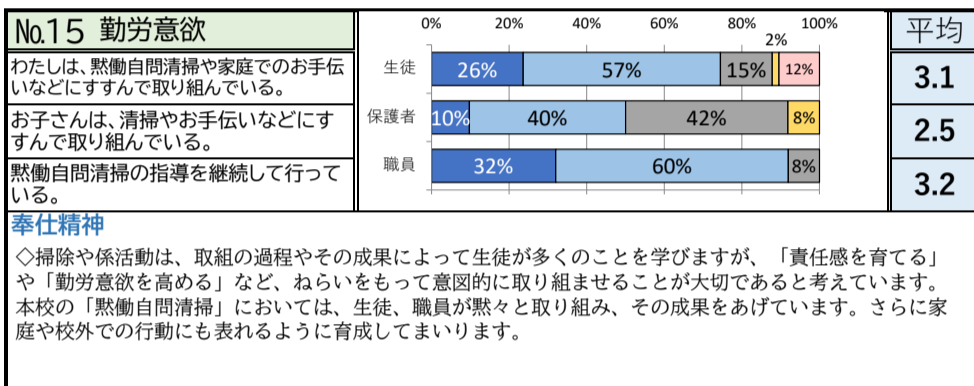
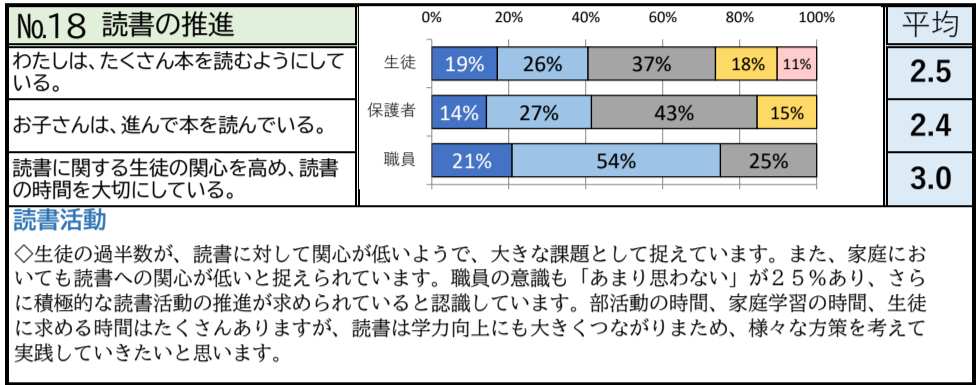
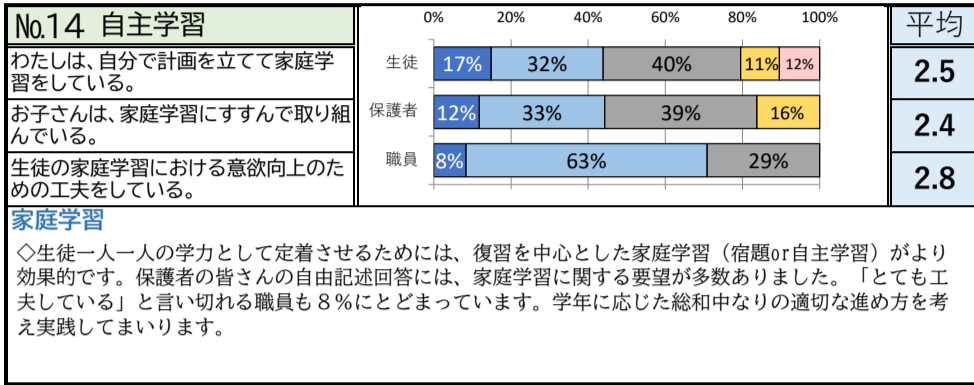
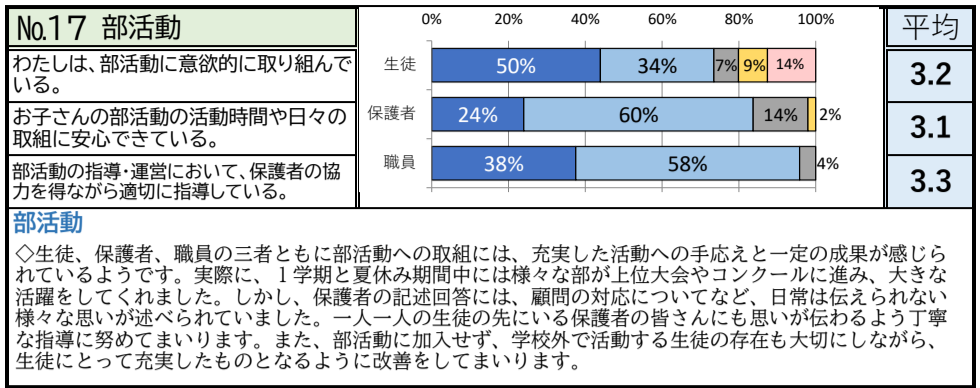
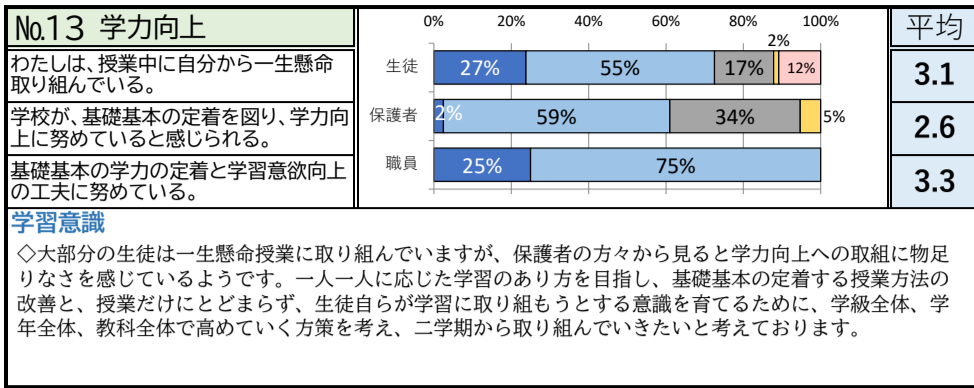
No.5 他者尊重	0%	20%	40%	60%	80%	100%	平均
わたしは、他者の気持ちを考えながら行動している。	生徒	26%	60%	13%	1%	12%	3.1
お子さんは、他者の気持ちを考えながらの行動ができている。	保護者	20%	70%	10%			3.1
相手の気持ちを考えながら行動する大切さを指導している。	職員	38%	58%	4%			3.3
おもいやり ◇86%の生徒が思いやりの意識をもって生活してくれているようです。日頃、先生方の生徒への温かい対応が心を育てていると言えます。子供は大人を見て学びます。「思わない」と答えた14%の生徒を育てるためにも、職員の言動には今後いっそう留意し、範を示してまいります。ご家庭でもよろしくお祈りします。							

No.11 生徒指導	0%	20%	40%	60%	80%	100%	平均
先生は、生徒のまちがった行動やトラブルをきちんと指導してくれている。	生徒	41%	48%	10%	2%	12%	3.3
学校は、生徒間のトラブルや間違っただ行動に対して適切に対応している。	保護者	9%	67%	21%	3%		2.8
生徒間のトラブルや間違っただ行動に対してきちんと指導し、保護者との連携を十分に図っている。	職員	32%	64%	4%			3.3
トラブル対応 ◇90%近い生徒から学校・職員が信頼を得ているようです。しかし、12%の生徒、24%の保護者の方々が「あてはまらない」と回答し、不安を持っているようなので、さらに一人一人に目を向けて、学校全体で連携して取り組んでまいります。							

No.6 学級集団	0%	20%	40%	60%	80%	100%	平均
わたしの学級は、仲よくまとまっている。	生徒	28%	48%	21%	3%	12%	3.0
担任の先生は、仲よくまとまった学級づくりに努めている。	保護者	17%	71%	11%	1%		3.0
(自分の、出授業の)学級は、なかよくまとまっている。	職員	13%	79%	8%			3.0
学級のまとまり ◇現在、各学級では学級担任を中心に、時間をかけて学級集団を育てている過程にあります。しかし、生徒の24%が自分の学級には課題があるととらえています。生徒にとっての学校生活は、毎日一日単位の完結型であり、全ての日々を充実して生活したいと思っています。学年の発達段階によって対人トラブル等もありますが、生徒と共に考え、学校全体、学年全体で支え合いながら取り組んでまいります。							

No.12 学習指導	0%	20%	40%	60%	80%	100%	平均
わたしは、毎日の授業の内容がわかっている。	生徒	23%	54%	21%	3%	12%	3.0
お子さんは、授業がわかりやすいと話している。	保護者	3%	60%	35%	2%		2.6
どの生徒にもわかりやすい授業となるよう工夫をしている。	職員	21%	75%				3.2
わかる授業 ◇80%近い生徒が毎日の授業の内容を理解していると回答しています。生徒にとって理解度の高まる授業は、生徒と授業者の信頼関係と、課題解決意欲をかき立てられる活動場面が多く設定された授業です。また、ICTの活用は理解度を高めるツールであり、1人1台端末の活用を中心に、ICT機器の適切な活用法について、今後も職員研修を効果的に進め実践していきたいと考えています。							

■ とてもそう思う ■ そう思う ■ あまり思わない ■ まったく思わない ■ 未回答



保護者の皆様からの自由記述回答 (※紙面の都合上、まとめました。)

【総和中のよい点や感想】	
特になし	特になし(77)
先生の対応	・子どもに寄り添い、保護者の話もよく聞いてくれる。・先生が優しい。・生徒の気持ちをよくくみ取ってくれる。・相談しやすい雰囲気。・頑張ってくれて指導してくれている。・いつも見守ってくれる。・感謝している。(16)
生活全般について	・楽しく登校している。・のびのびと生活できている。・安心して送り出せている。・適切に指導されている。・ジャージ登校でよかった。(10)
部活動について	・積極的な取り組み。・活躍の場となっている。・勉強と共に頑張っている。・楽しみにしている。・熱心な指導に感謝。・子ども達のためにありがたい。(10)
教育活動について	・自主自律よい。・楽しい学校生活工夫している。・総和中でよかった。・時には厳しく。・コロナ禍でもできる範囲でやってくれている。(8)
家庭学習について	・強化週間よかった。続けてほしい。(4)
授業について	・分かりやすい。・工夫があり退屈しない。(3)
登下校について	・危険場所の通知、見守りありがたい。(3)
テストについて	・工夫されている。
あいさつについて	・生徒の挨拶がすばらしい。
校内環境について	・きれい、よい環境
ホームページ	・予定が分かりやすい。
マイスケジュール	・少々面倒な面もあるが、よい取り組み。

【要望や気になる点、提案】	
生活全般	・友達が少なく心配。・短縮時の下校時刻を早めを知りたい(2)
生徒への対応	・先生によって対応に差があるようだ。・まじめに取り組んでいる子が損をしないように。・感情的、暴力的な言葉になる先生がいる。・説明の音が小さいときがある。・休み時間のPCゲーム、指導を。・もう少し臨機応変に対応をして。・マスクを外していいときは伝えてほしい。・相談内容を他の子に話さないでほしい。・自学ノートへのチェックは欄外へ。・いじめをなくしてほしい。・特別な支援生徒への細かな配慮をお願いしたい。(19)
学力面について	・二学期制になったと思えばテストが減り不安。・学力低下への危機感がある。・応用力を高めてほしい。・学力向上に力を入れてほしい。(14)
授業について	・もっと生徒の活動場を。・教科や先生によって指導にばらつきがあるようだ。・一部の集中できない生徒への対応を。・PC使用時は一人一人に目を向けてほしい。(10)
部活動について	・部活動が今後どうなるか知りたい。・部員同士の人間関係にもっと対応してほしい。・言葉遣いや対応に気をつけてほしい。・部員の立場に立って指導してほしい。・やる気のなさを感じる面がある。・もっと充実した活動をさせたかった。・予定の連絡を早くしてほしい。(9)
学校行事について	・体育祭での観戦方法、種目の改善を。・感染症対策をしながらかできるだけ実施を。(8)
受験に向けて	・1学期中に定期テストを。・夏休み前に成績を把握したかった。・学力向上に努めてほしい。・総和中だけが二学期制になったと思えば不安。(4)
学校からの情報	・連絡はメールを活用してほしい。・学校からの情報はこまめにほしい。(4)
保護者に対して	・気軽に相談できる環境や雰囲気にしてほしい。・トラブルへの対応に責任逃れを感じる。・スキー宿泊学習や修学旅行の実施方法や高すぎる値段に疑問がある。(4)
この調査について	・選択肢に当てはまらず回答できない質問がある。「わからない」が必要。(4)
テスト関係	・テストの説明や範囲、部活の休み期間など詳しい説明がない。・テストの回数が減り学力低下が不安。(3)
教育活動について	・教育活動の質の低下が心配。・子ども達にとってどうかを判断基準に。(2)
制服について	・夏服がもったいない。
家庭学習について	・宿題を出してほしい。・増やしてほしい。・強化週間を続けてほしい。・自主学習のやり方を指導してほしい。(34)

平均ポイント	生徒	3.0	全平均
(満点4.0)	保護者	2.9	
	職員	3.2	
			3.0



総和中学校職員一同

◇学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。
 ◇今回のアンケートは昨年同様WEB上での回答形式でご協力いただきました。しかし、質問内容によっては「わからない」という回答の選択肢が必要であることをご意見の中から教えていただきました。今後の改善につなげてまいります。
 ◇また、記述回答の中には、ご指摘いただいたとおり、学校として、一職員として改善していかなければならない点や、さらに家庭へののていねいな説明が必要である点についても確認することができました。今後の学校運営に生かしてまいります。さらに保護者の皆様のご理解とご協力が必要な面もありますので、どうぞよろしくお願いいたします。
 ◇その他、たくさんの励みになるお言葉や貴重なご意見をいただきありがとうございました。生徒達のために役立ててまいりますので、今後ともご理解ご協力をよろしくお願いいたします。
 ◇尚、紙面の都合上、文字の大きさや印刷の状態から、読みにくい部分もありますが、ホームページ上にも掲載してありますので、そちらもご覧ください。